

インテリアオプションの変更打ち合わせにおける確認事項。

11月10日

最小限確認しておかなければならない項目です。（2010年10月29日現在）

冷蔵庫寸法（どのような寸法の冷蔵庫を設置する予定か？）

特に要望が無い場合は、内法で（幅）740mm ×（奥行き）720mm確保してください。

コンセント類の位置を変更する場合、同時にその高さ、壁からの寸法を確認し、決定してください。

特に、造作家具等を設置する箇所については、予定している家具の高さ等を確認して、打ち合わせシートに明記してください。

コンセントその他の器具やスイッチの位置指定をする場合は、何故そこにしたいか打ち合わせシートに明確に理由を記載しておいてください。目的、理由の記載が無い場合は品質管理上、数ヶ月後に再度お客様にご確認いただくなくてはならない場合もあります。

キッチンカウンター上部にコンセントを設ける場合、シンクからの離れが600mm以内の場所についてはコンセントプレート下端がカウンター天端から300mm以上高い位置となるように計画してください。

その他の場合は150mm以上となります。

収納の計画については、何を入れたいか、そのイメージを確認し奥行きや幅の寸法を決定して、お客様に使い勝手などを確認してください。（棚はほしいのか？何段か？）

クローゼットの内部有効寸法は最低560mm以上確保してください。

（目安として、クローゼットの奥の壁からクローゼット面の壁までを600mm確保してください。）

ハンガーパイプは内法でクローゼット扉から260mm以上確保してください（概ね外側の壁から300mm以上）

洗面所の扉寸法は有効750mm以上確保してください。

（扉の枠25mmと戸当り15mmが両側にあるので壁 - 壁有効で830mm以上確保する必要があります。）

カウンターなど、にRを付ける場合はその曲率を決定してください。

打ち合わせシートの各項目に、お客様のサインをいただいでください。

当日打ち合わせた図面に日付とおお客様のサインをいただいでください。

初回打ち合わせ時に、梁形を含め、天井高さの説明をしてください。

照明計画をする場合、設置位置の寸法を明記してください。

パンフレットのプラン（原設計）は良く考えて作られているので、どなたにも一番オススメです。という姿勢からスタートしてください。